

女性会
活動報告

あすなろ

女性会では女性経営者が集まり商工業の発展・地域振興・社会貢献に向けた活動をしています。いろいろな活動を通じ会員相互の連携、自らの資質の向上をめざしています。一緒に活動しませんか。

近江八幡商工会議所女性会第2委員会

令和2年12月21日

近江八幡商工会議所大ホールにて第2委員会(広報委員会)を開催した。会議は、創立30周年記念誌の発行について検討するもので、その中身について協議を行った。3月の発行に向けて順次すすめていく。



寄付金を近江八幡市立総合医療センターへ

令和3年1月21日

新型コロナウイルスの蔓延により苦勞されている医療現場を少しでも支援したいという思いから、当会より寄付金の贈呈を行った。金額は創立30周年にちなみ30万円。

贈呈後、小西理市長及び宮下浩明院長とお話する機会を得て、実際に医療現場に携わっている方の生の声を聞き、より一層医療従事者の皆様への感謝の気持ちを強くし、女性会としてそして一個人としてできることは何かと考えさせられる1日となった。

商工会議所に紙折り機を贈呈

令和3年1月5日

創立30周年の記念事業として、紙折り機を近江八幡商工会議所に寄贈することが役員会で決定。令和3年1月5日、ホテルニューオウミにて贈呈式を開催し、尾賀会頭にお渡しすることができた。今後の商工会議所での活動にお役立ていただきたい。



会員紹介

近江八幡市で看板屋を営んでおります美十と申します。祖父は京都友禅の図案家でしたが、戦争で名古屋の愛知航空に召集されました。そして名古屋大空襲で焼き出され、まさしく着の身着のまま故郷に帰り着き、縁あって近江兄弟社専属の看板屋として再出発したと聞いています。

そうして生まれた「看板屋の美十」も地元の皆様を支えられ、おかげさまで創業70年を迎えました。

一昔前はペンキと筆で仕事をしていた看板業界も日々機械化が進み、当店でも「カッティングマシン」「溶剤インクジェットマシン」等、設備を整えて

臨んでいます。

決して大きくはない看板屋ですが、一人一人が責任と誇りを持ち、お客様のご要望にお応えできるよう、お客様に満足して頂けるよう日々精進しております。

自然的にも歴史的にも、そして文化的にも個性のある美しい近江八幡市の景観を阻害することなく、それでいてキラリとひかる独自性のある看板づくりをめざしております。

お店や会社の看板はもちろん、横断幕や懸垂幕、のぼり旗やポスター、ステッカー等 広告のことでしたらなんでもお気軽にご相談ください。



川村 典子

看板屋の美十

所在地：〒523-0895 近江八幡市宇津呂町34
電話番号：0748-32-3668
営業時間：8:30～17:30
定休日：土・日・祝日
ホームページ：http://www.zc.ztv.ne.jp/bijuu/

